

令和 2 年 度

御殿場市高根財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

03御監第183号の5
令和3年8月20日

御殿場市長 若林 洋平 様

御殿場市監査委員 榑原 敏彦
御殿場市監査委員 芹沢 修治

令和2年度御殿場市高根財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和2年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和2年度御殿場市高根財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和2年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和3年7月1日から8月19日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,160,000,000	1,150,000,000	10,000,000	0.9
	補 正 予 算 額	367,004,000	232,174,000	134,830,000	—
	予 算 現 額	1,527,004,000	1,382,174,000	144,830,000	10.5
歳 入	調 定 額	1,527,096,644	1,382,275,412	144,821,232	10.5
	歳 入 決 算 額	1,527,096,644	1,382,275,412	144,821,232	10.5
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	974,058,582	868,589,278	105,469,304	12.1
	執 行 率	63.8	62.8	1.0	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	552,945,418	513,584,722	39,360,696	7.7
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	553,038,062	513,686,134	39,351,928	7.7
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	553,038,062	513,686,134	39,351,928	7.7
	単 年 度 収 支	39,351,928	140,843,173	△ 101,491,245	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,160,000千円で、補正予算額 367,004千円を加えた最終予算額は 1,527,004千円となり、前年度に比べ 144,830千円(10.5%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,527,097千円、歳出総額 974,059千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 553,038千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 553,038千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 39,352千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,527,097千円で、前年度に比べ 144,821千円(10.5%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 100.0%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 996,002千円(構成比 65.3%)、繰越金 513,686千円(同 33.6%)である。

増加した主なものは、繰越金 140,843千円(37.8%)である。

減少した主なものは、損害補償料 2,379千円(47.4%)である。

① 繰越金が増加したのは、前年度繰越金が増加したためである。

② 損害補償料が減少したのは、立木伐採補償料が減少したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 938,315千円で、歳入総額の 61.4%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 974,059千円で、前年度に比べ 105,469千円(12.1%)増加している。
執行率は 63.8%で、前年度に比べ 1.0ポイント上回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 542,511千円(構成比 55.7%)、財産管理費 367,216千円(同 37.7%)である。

増加した主なものは、繰出金 60,243千円(12.5%)である。

減少したものは、議会費 5,096千円(14.7%)である。

① 繰出金が増加した主な要因は、教育部関係繰出金(給食センター運営費)等の減少があったものの、総務部関係繰出金(新型コロナウイルス感染症対策推進基金積立金)、市民部関係繰出金(高根ふれあい広場改修事業)、都市建設部関係繰出金(防衛施設関連道路整備事業(単独事業)及び地域計画関連道路整備事業)等の増加が上回ったためである。

② 議会費が減少した主な要因は、議員期末手当等が減少したためである。

不用額は 552,945千円で、前年度に比べ 39,361千円(7.7%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 356,716千円、財産管理費 116,317千円、繰出金 69,009千円である。

なお、予備費を除く不用額は 196,229千円で、前年度に比べ 34,302千円(14.9%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
市事業関係計	542,510,647	481,879,552	60,631,095	12.6
人件費関係計	20,362,631	20,328,247	34,384	0.2
選挙関係計	0	387,911	△ 387,911	皆減
合計	562,873,278	502,595,710	60,277,568	12.0

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	104,956千円
新型コロナウイルス感染症対策推進基金積立金	100,000千円
・市民部関係	157,360千円
地区振興施設管理事業	43,639千円
地区振興施設指定管理料	62,500千円
高根ふれあい広場改修事業	33,591千円
・健康福祉部関係	8,142千円
・環境部関係	4,688千円
・産業スポーツ部関係	43,033千円
地区農業振興事業助成補助金	7,728千円
地区農道整備業務委託	20,477千円
・都市建設部関係	167,139千円
特定防衛施設周辺道路整備事業(防衛9条)	10,920千円
防衛施設関連道路整備事業(単独事業)	41,349千円
地域計画関連道路整備事業	93,966千円
社会資本整備総合交付金道路整備事業	5,852千円
・教育部関係	40,336千円
地区教育振興会補助金	10,125千円
外国人英語指導助手委託事業	5,217千円
地区文化振興会事業補助金	5,850千円
・消防本部関係	3,734千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	12,288千円

(6) 予備費(議決予算額 356,716千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	10,355,839.38	10,357,086.38	△ 1,247.00	△ 0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 10,355,839.38m²で、新たな土地取得により 1,645.00m²増加し、売払により 2,892.00m²減少したため、前年度に比べ 1,247.00m²(0.0%)減少している。

(2) 山林

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)	
山 林	所 有 (m ²)	5,613,946.66	5,614,296.66	△ 350.00	△ 0.0
	分 収 (m ²)	8,874.00	8,874.00	0.00	—
	地 上 権 (m ²)	1,138,010.00	1,138,010.00	0.00	—
	合 計 (m ²)	6,760,830.66	6,761,180.66	△ 350.00	△ 0.0
立木の推定蓄積量 (m ³)	117,892.22	117,899.57	△ 7.35	△ 0.0	

① 山林

山林の年度末総面積は 6,760,830.66m²で、前年度に比べ 350.00m²(0.0%)減少している。これは、先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 117,892.22m³で、前年度に比べ 7.35m³(0.0%)減少している。この減少の要因は、先述の土地の増減によるものである。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	150,000	150,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 150千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	18	17	1	5.9

物品は年度末現在 18品で、スズキ キャリイ 1台が増加した。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	2年度末現在高	元年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	2,431,271,982	2,128,919,986	302,351,996	14.2

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 2,431,272千円であり、前年度に比べ 302,352千円(14.2%)の増加となった。この内訳は、元金 300,000千円及び基金利子 2,352千円(うち債券利子 1,862千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,005,598,000	1,006,034,288	1,006,034,288
1 財産運用収入	996,951,000	997,754,508	997,754,508
1 財産貸付収入	994,428,000	996,002,012	996,002,012
2 利子及び配当金	2,522,000	1,752,496	1,752,496
3 加入金	1,000	0	0
2 財産売払収入	8,647,000	8,279,780	8,279,780
1 不動産売払収入	1,000	2,009,182	2,009,182
2 生産物売払収入	8,645,000	6,270,598	6,270,598
3 物品売払収入	1,000	0	0
2 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
3 繰越金	513,686,000	513,686,134	513,686,134
1 繰越金	513,686,000	513,686,134	513,686,134
1 繰越金	513,686,000	513,686,134	513,686,134
4 諸収入	7,719,000	7,376,222	7,376,222
1 区預金利子	10,000	21,362	21,362
1 区預金利子	10,000	21,362	21,362
2 雑入	7,709,000	7,354,860	7,354,860
1 損害補償料	2,411,000	2,635,410	2,635,410
2 育林事業補助金	4,440,000	4,590,200	4,590,200
3 雑入	858,000	129,250	129,250
合 計	1,527,004,000	1,527,096,644	1,527,096,644

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
65.9	100.0	100.0	0	0	436,288
65.4	100.1	100.0	0	0	803,508
65.3	100.2	100.0	0	0	1,574,012
0.1	69.5	100.0	0	0	△ 769,504
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.5	95.8	100.0	0	0	△ 367,220
0.1	—	100.0	0	0	2,008,182
0.4	72.5	100.0	0	0	△ 2,374,402
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
33.6	100.0	100.0	0	0	134
33.6	100.0	100.0	0	0	134
33.6	100.0	100.0	0	0	134
0.5	95.6	100.0	0	0	△ 342,778
0.0	213.6	100.0	0	0	11,362
0.0	213.6	100.0	0	0	11,362
0.5	95.4	100.0	0	0	△ 354,140
0.2	109.3	100.0	0	0	224,410
0.3	103.4	100.0	0	0	150,200
0.0	15.1	100.0	0	0	△ 728,750
100.0	100.0	100.0	0	0	92,644

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	32,144,000	29,609,257	3.0	92.1
1 議会費	32,144,000	29,609,257	3.0	92.1
1 議会費	32,144,000	29,609,257	3.0	92.1
2 総務費	526,624,000	401,938,678	41.3	76.3
1 総務管理費	43,091,000	34,722,325	3.6	80.6
1 一般管理費	43,091,000	34,722,325	3.6	80.6
2 財産管理費	483,533,000	367,216,353	37.7	75.9
1 財産管理費	483,533,000	367,216,353	37.7	75.9
3 諸支出金	611,520,000	542,510,647	55.7	88.7
1 繰出金	611,520,000	542,510,647	55.7	88.7
1 繰出金	611,520,000	542,510,647	55.7	88.7
4 予備費	356,716,000	0	—	—
1 予備費	356,716,000	0	—	—
1 予備費	356,716,000	0	—	—
合 計	1,527,004,000	974,058,582	100.0	63.8

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	2,534,743	2,534,743
0	2,534,743	2,534,743
0	2,534,743	2,534,743
0	124,685,322	124,685,322
0	8,368,675	8,368,675
0	8,368,675	8,368,675
0	116,316,647	116,316,647
0	116,316,647	116,316,647
0	69,009,353	69,009,353
0	69,009,353	69,009,353
0	69,009,353	69,009,353
0	356,716,000	356,716,000
0	356,716,000	356,716,000
0	356,716,000	356,716,000
0	552,945,418	552,945,418

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 財産収入	1,006,034,288	65.9	1,004,274,734	72.6	1,759,554	0.2
1 財産運用収入	997,754,508	65.4	1,001,330,422	72.4	△ 3,575,914	△ 0.4
1 財産貸付収入	996,002,012	65.3	997,967,277	72.2	△ 1,965,265	△ 0.2
2 利子及び配当金	1,752,496	0.1	3,363,145	0.2	△ 1,610,649	△ 47.9
3 加入金	0	—	0	—	0	—
2 財産売払収入	8,279,780	0.5	2,944,312	0.2	5,335,468	181.2
1 不動産売払収入	2,009,182	0.1	2,746,815	0.2	△ 737,633	△ 26.9
2 生産物売払収入	6,270,598	0.4	197,497	0.0	6,073,101	—
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
2 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
3 繰越金	513,686,134	33.6	372,842,961	27.0	140,843,173	37.8
1 繰越金	513,686,134	33.6	372,842,961	27.0	140,843,173	37.8
1 繰越金	513,686,134	33.6	372,842,961	27.0	140,843,173	37.8
4 諸収入	7,376,222	0.5	5,157,717	0.4	2,218,505	43.0
1 区預金利子	21,362	0.0	13,869	0.0	7,493	54.0
1 区預金利子	21,362	0.0	13,869	0.0	7,493	54.0
2 雑入	7,354,860	0.5	5,143,848	0.4	2,211,012	43.0
1 損害補償料	2,635,410	0.2	5,014,098	0.4	△ 2,378,688	△ 47.4
2 育林事業補助金	4,590,200	0.3	0	—	4,590,200	皆増
3 雑入	129,250	0.0	129,750	0.0	△ 500	△ 0.4
合 計	1,527,096,644	100.0	1,382,275,412	100.0	144,821,232	10.5

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構 成 比	決 算 額 (B)	構 成 比		
1 議会費	29,609,257	3.0	34,705,298	2.7	△ 5,096,041	△ 14.7
1 議会費	29,609,257	3.0	34,705,298	2.7	△ 5,096,041	△ 14.7
1 議会費	29,609,257	3.0	34,705,298	2.7	△ 5,096,041	△ 14.7
2 総務費	401,938,678	41.3	351,616,517	35.6	50,322,161	14.3
1 総務管理費	34,722,325	3.6	27,378,930	2.9	7,343,395	26.8
1 一般管理費	34,722,325	3.6	27,378,930	2.9	7,343,395	26.8
2 財産管理費	367,216,353	37.7	324,237,587	32.7	42,978,766	13.3
1 財産管理費	367,216,353	37.7	324,237,587	32.7	42,978,766	13.3
3 諸支出金	542,510,647	55.7	482,267,463	61.7	60,243,184	12.5
1 繰出金	542,510,647	55.7	482,267,463	61.7	60,243,184	12.5
1 繰出金	542,510,647	55.7	482,267,463	61.7	60,243,184	12.5
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	974,058,582	100.0	868,589,278	100.0	105,469,304	12.1